

中小企業景況情報

2019年10月～12月期実績
2020年1月～3月期予想

富山県商工会連合会

中小企業景況状況

2019年10月～12月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

[調 査 基 準]

1. 調査方法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調査時点 2019年11月15日
3. 調査対象期間 2019年10～12月期実績および2020年1～3月期見通し
4. 回答企業内訳および回答率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地 区 名
製造業	30	30	100%	朝日町 ・ 入善町
建設業	20	20	100%	上市町 ・ 立山舟橋
小売業	40	40	100%	富山市南 ・ 富山市八尾山田
サービス業	60	60	100%	富山市北 ・ 射水市
合計	150	150	100%	高岡市 ・ 小矢部市 庄川町 ・ 南砺市

(注) 本調査でのD.Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

産 業 全 体

- ・ 業況判断D.Iは、前期比6.6ポイント悪化し△19.6となった。来期は3.6ポイント悪化の△23.2を予想している。
- ・ 売上額D.Iは、前期比8.5ポイント悪化し△26.6となった。来期は3.9ポイント好転の△22.7を予想している。
- ・ 採算D.Iは、前期比3.8ポイント悪化し△24.6となった。来期は2.2ポイント好転の△22.4を予想している。
- ・ 資金繰りD.Iは、前期比1.4ポイント好転し△9.7となった。来期は0.0ポイント横這いの△9.7を予想している。

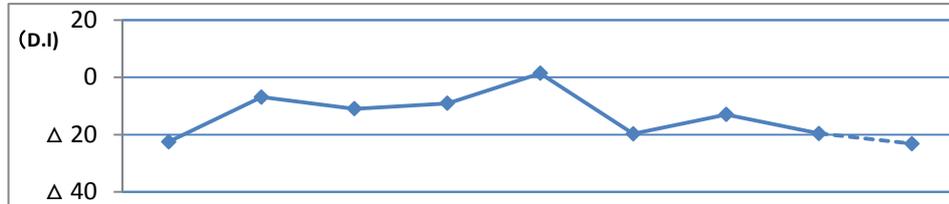
1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業は好転、製造業・小売業・サービス業は悪化した〕

今期は、建設業5.0（同+15.0ポイント）は好転し、製造業△26.9（前期比-30.6ポイント）、小売業△26.3（同-0.6ポイント）、サービス業△20.3（同-6.5ポイント）は悪化した。

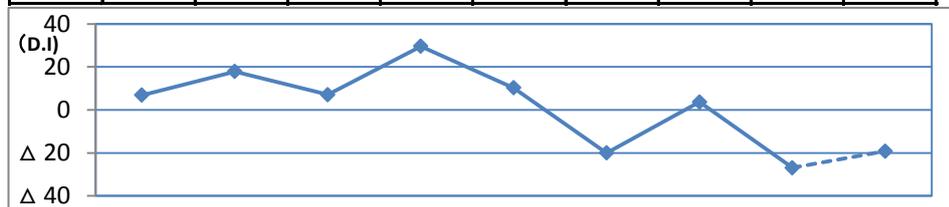
来期は、製造業△19.2（当期比+7.7ポイント）、小売業△25.0（同+1.3ポイント）は好転を、建設業△10.5（同-15.5ポイント）、サービス業△28.0（同-7.7ポイント）は悪化を予想している。

全産業



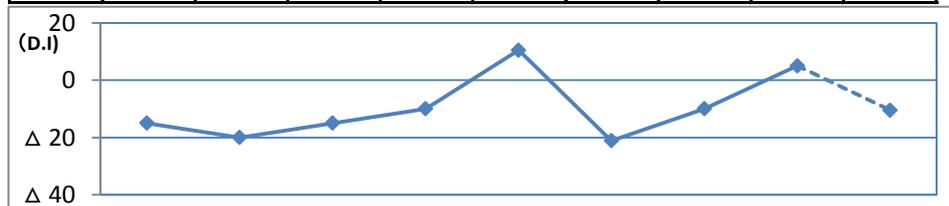
	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	△ 22.5	△ 6.9	△ 11.0	△ 9.1	1.4	△ 19.7	△ 13.0	△ 19.6	△ 23.2

製造業



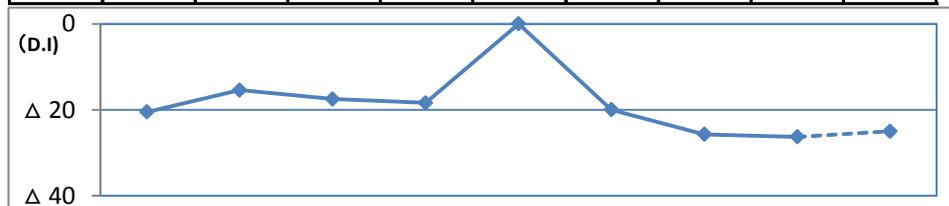
	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	6.9	17.9	7.1	29.6	10.3	△ 20.0	3.7	△ 26.9	△ 19.2

建設業



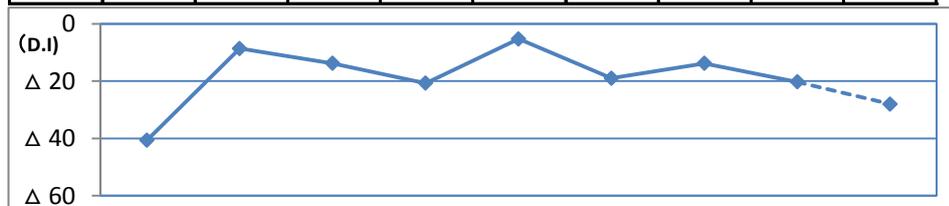
	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	△ 15.0	△ 20.0	△ 15.0	△ 10.0	10.5	△ 21.1	△ 10.0	5.0	△ 10.5

小売業



	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	△ 20.5	△ 15.4	△ 17.5	△ 18.4	0.0	△ 20.0	△ 25.7	△ 26.3	△ 25.0

サービス業



	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	△ 40.7	△ 8.6	△ 13.8	△ 20.7	△ 5.3	△ 19.0	△ 13.8	△ 20.3	△ 28.0

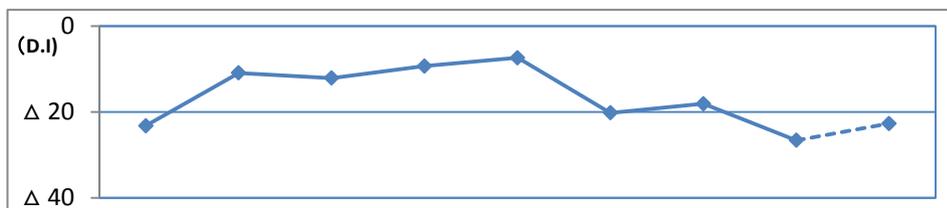
2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業・小売業は好転、製造業・サービス業は悪化した〕

今期は、建設業0.0（同+15.0ポイント）、小売業△18.0（同+10.2ポイント）は好転し、製造業△36.7（前期比-29.8ポイント）、サービス業△36.2（同-18.2ポイント）は悪化した。

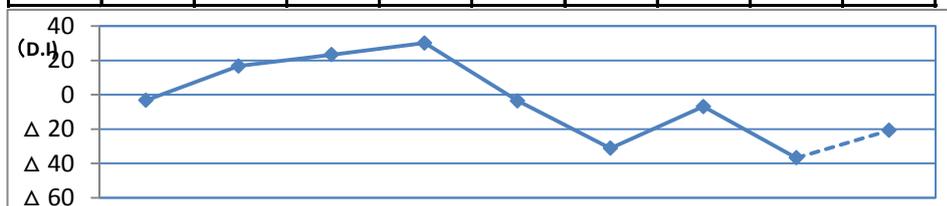
来期は、製造業△20.7（同+16.0ポイント）、小売業△16.2（同+1.8ポイント）、サービス業△30.0（同+6.2ポイント）は好転を、建設業△15.8（当期比-15.8ポイント）は悪化を予想している。

全産業



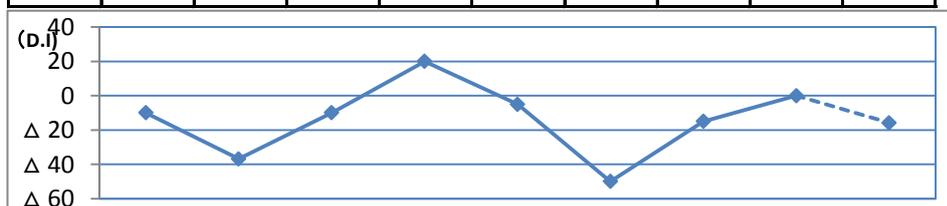
	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	△ 23.2	△ 10.9	△ 12.1	△ 9.3	△ 7.4	△ 20.2	△ 18.1	△ 26.6	△ 22.7

製造業



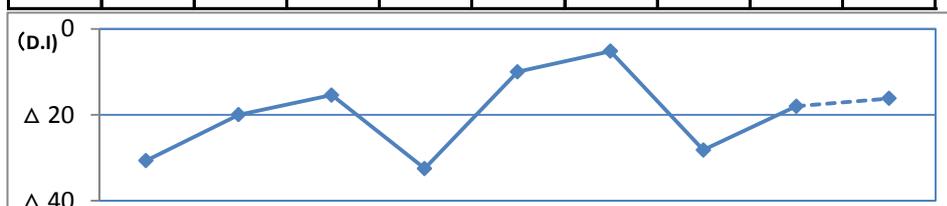
	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	△ 3.3	16.7	23.3	30.1	△ 3.5	△ 31.1	△ 6.9	△ 36.7	△ 20.7

建設業



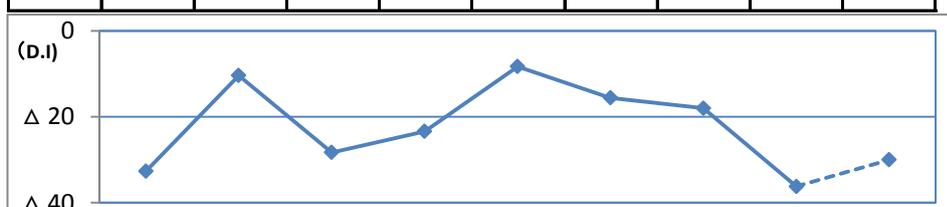
	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	△ 10.0	△ 36.8	△ 10.0	20.0	△ 5.0	△ 49.9	△ 15.0	0.0	△ 15.8

小売業



	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	△ 30.7	△ 20.0	△ 15.4	△ 32.5	△ 10.0	△ 5.2	△ 28.2	△ 18.0	△ 16.2

サービス業



	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	△ 32.7	△ 10.4	△ 28.3	△ 23.4	△ 8.3	△ 15.6	△ 18.0	△ 36.2	△ 30.0

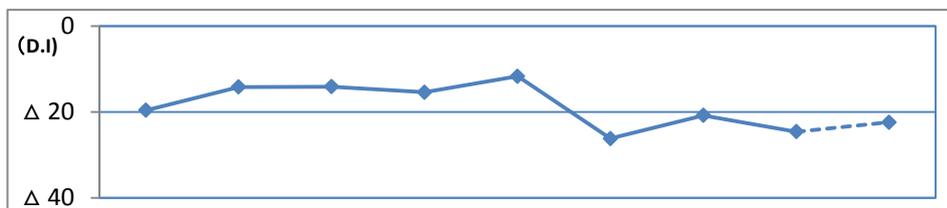
3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業・サービス業は好転、製造業・小売業は悪化した〕

今期は、建設業△10.0（同+0.5ポイント）、サービス業△25.0（同+1.6ポイント）は好転し、製造業△33.3（前期比-21.7ポイント）、小売業△25.6（同-2.5ポイント）は悪化した。

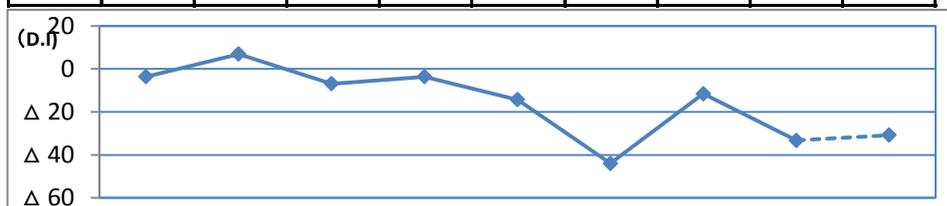
来期は、製造業△30.8（当期比+2.5ポイント）、建設業0.0（同+10.0ポイント）、小売業△21.6（同+4.0ポイント）は好転を、サービス業△26.6（同-1.6ポイント）は悪化を予想している。

全産業



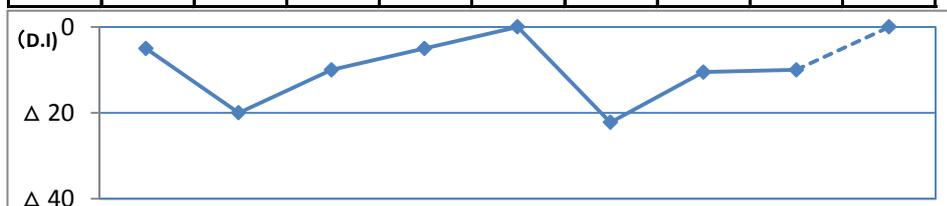
	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	△ 19.6	△ 14.2	△ 14.1	△ 15.4	△ 11.7	△ 26.2	△ 20.8	△ 24.6	△ 22.4

製造業



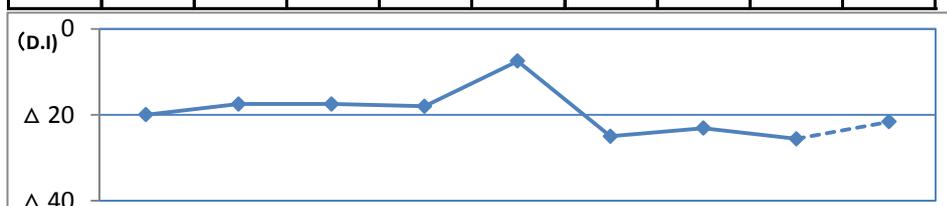
	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	△ 3.6	△ 6.9	△ 6.9	△ 3.6	△ 14.3	△ 44.0	△ 11.6	△ 33.3	△ 30.8

建設業



	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	△ 5.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 5.0	△ 0.0	△ 22.2	△ 10.5	△ 10.0	△ 0.0

小売業



	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	△ 20.0	△ 17.5	△ 17.5	△ 18.0	△ 7.5	△ 25.0	△ 23.1	△ 25.6	△ 21.6

サービス業



	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D, I	△ 31.6	△ 20.3	△ 16.7	△ 28.1	△ 16.9	△ 20.9	△ 26.6	△ 25.0	△ 26.6

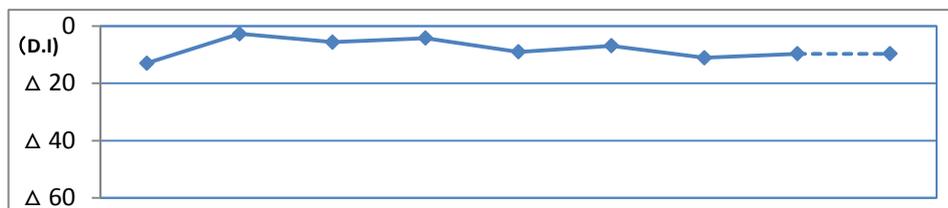
4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業・サービス業は好転、製造業・小売業は悪化した〕

今期は、建設業0.0（同+15.0ポイント）、サービス業△3.4（同+3.5ポイント）は好転し、製造業△17.8（同-3.0ポイント）、小売業△18.5（前期比-5.7ポイント）は悪化した。

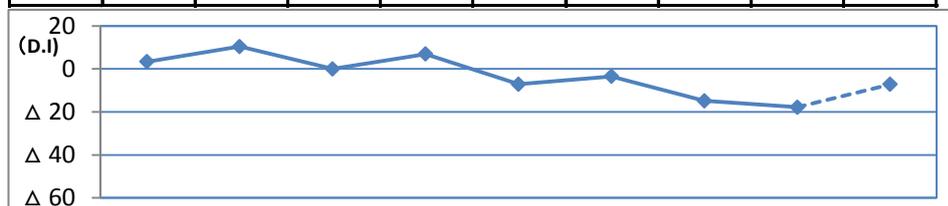
来期は、製造業△7.2（同+10.6ポイント）、小売業△10.8（同+7.7ポイント）は好転を、建設業△5.0（当期比-5.0ポイント）、サービス業△11.6（同-8.2ポイント）は悪化を予想している。

全産業



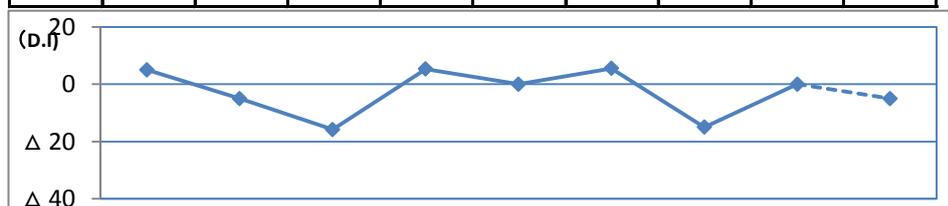
	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D. I	△ 13.0	△ 2.7	△ 5.6	△ 4.2	△ 9.0	△ 6.9	△ 11.1	△ 9.7	△ 9.7

製造業



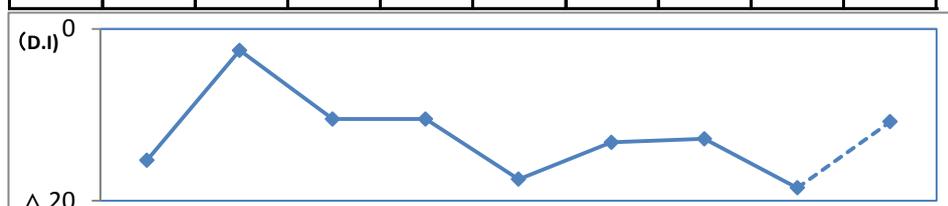
	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D. I	3.4	10.4	0.0	6.9	△ 7.1	△ 3.5	△ 14.8	△ 17.8	△ 7.2

建設業



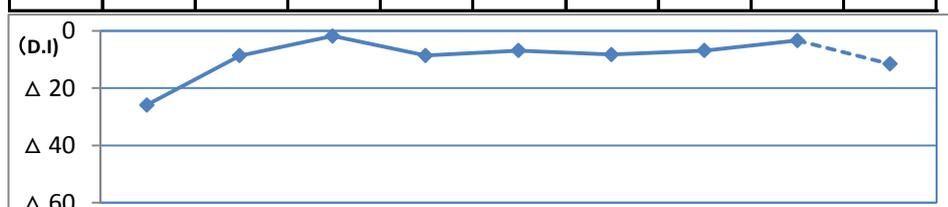
	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D. I	5.0	△ 5.0	△ 15.8	5.3	0.0	5.5	△ 15.0	0.0	△ 5.0

小売業



	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D. I	△ 15.3	△ 2.5	△ 10.5	△ 10.5	△ 17.5	△ 13.2	△ 12.8	△ 18.5	△ 10.8

サービス業



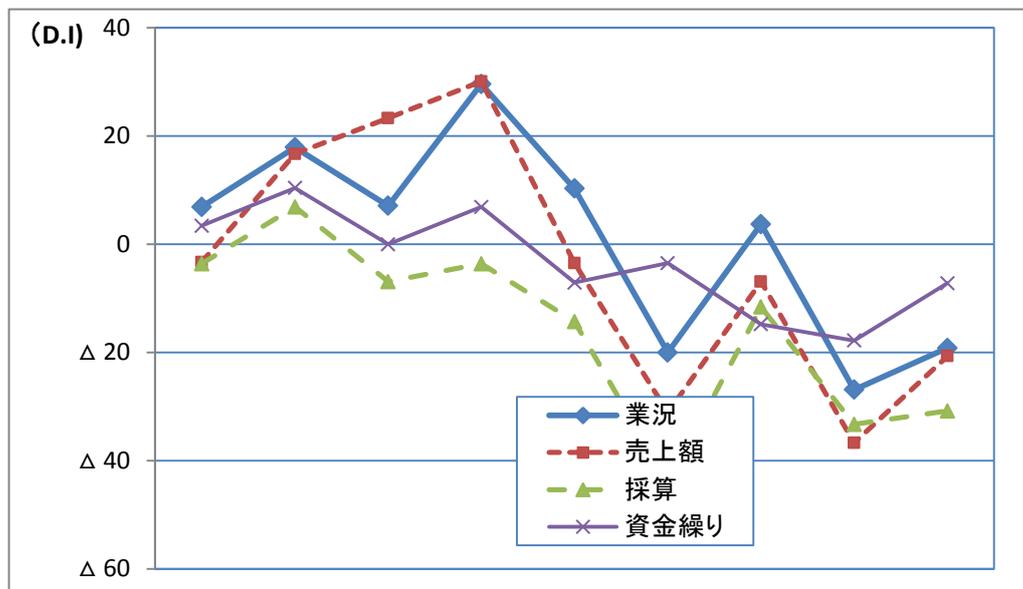
	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
D. I	△ 25.9	△ 8.7	△ 1.8	△ 8.6	△ 6.9	△ 8.3	△ 6.9	△ 3.4	△ 11.6

製 造 業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△26.9（前期比-30.6ポイント）、売上額D. Iは△36.7（同-29.8ポイント）、採算D. Iは△33.3（同-21.7ポイント）、資金繰りD. Iは△17.8（同-3.0ポイント）であった。来期は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で好転を予想している。

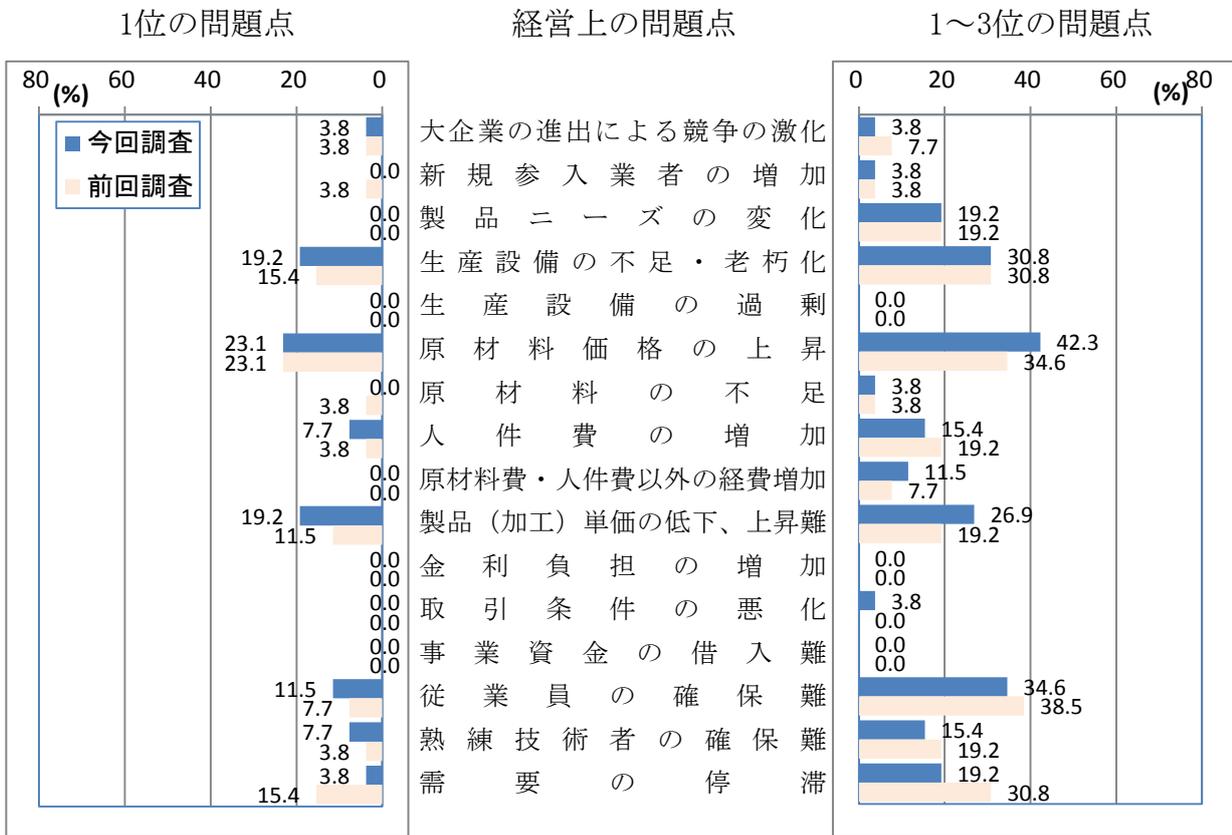
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で下回った。



		H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
業況	好転	20.7	25.0	25.0	33.3	24.1	8.0	18.5	7.7	7.7
	不変	65.5	67.9	57.1	63.0	62.1	64.0	66.7	57.7	65.4
	悪化	13.8	7.1	17.9	3.7	13.8	28.0	14.8	34.6	26.9
	D. I	6.9	17.9	7.1	29.6	10.3	△ 20.0	3.7	△ 26.9	△ 19.2
	D. I(全国)	△ 11.2	△ 6.0	△ 10.1	△ 11.3	△ 16.2	△ 16.8	△ 19.1	△ 26.0	△ 20.3
売上額	好転	26.7	30.0	43.3	43.4	31.0	10.3	17.2	13.3	13.8
	不変	43.3	56.7	36.7	43.3	34.5	48.3	58.7	36.7	51.7
	悪化	30.0	13.3	20.0	13.3	34.5	41.4	24.1	50.0	34.5
	D. I	△ 3.3	16.7	23.3	30.1	△ 3.5	△ 31.1	△ 6.9	△ 36.7	△ 20.7
	D. I(全国)	△ 14.3	△ 5.8	△ 10.8	△ 10.9	△ 18.4	△ 15.3	△ 19.8	△ 26.4	△ 20.9
採算	好転	14.3	20.7	13.8	14.3	10.7	0.0	3.8	7.4	3.8
	不変	67.8	65.5	65.5	67.8	64.3	56.0	80.8	51.9	61.6
	悪化	17.9	13.8	20.7	17.9	25.0	44.0	15.4	40.7	34.6
	D. I	△ 3.6	6.9	△ 6.9	△ 3.6	△ 14.3	△ 44.0	△ 11.6	△ 33.3	△ 30.8
	D. I(全国)	△ 16.7	△ 12.0	△ 13.3	△ 14.6	△ 21.1	△ 20.4	△ 21.2	△ 27.4	△ 24.5
資金繰り	好転	10.3	13.8	13.8	13.8	3.6	3.6	3.7	3.6	7.1
	不変	82.8	82.8	72.4	79.3	85.7	89.3	77.8	75.0	78.6
	悪化	6.9	3.4	13.8	6.9	10.7	7.1	18.5	21.4	14.3
	D. I	3.4	10.4	0.0	6.9	△ 7.1	△ 3.5	△ 14.8	△ 17.8	△ 7.2
	D. I(全国)	△ 11.8	△ 5.8	△ 8.3	△ 10.8	△ 14.6	△ 10.5	△ 13.8	△ 15.3	△ 14.4

2. 経営上の問題点

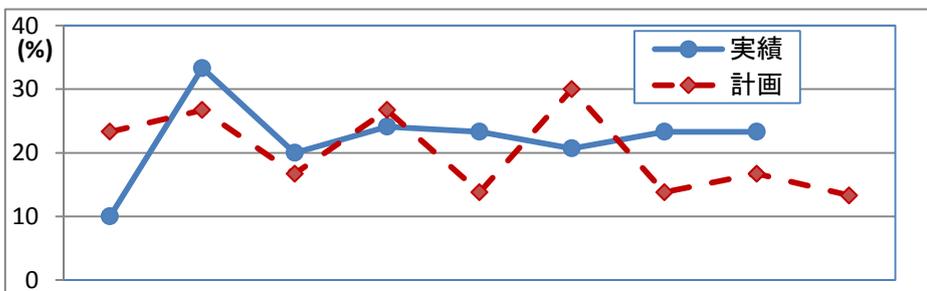
1位の問題点の上位は、①「原材料価格の上昇」(23.1%)、②「生産設備の不足・老朽化」・「製品(加工)単価の低下、上昇難」(19.2%)、③「従業員の確保難」(11.5%)であった。これを1~3位までの合計で見ると、①「原材料価格の上昇」(42.3%)、②「従業員の確保難」(34.6%)、③「生産設備の不足・老朽化」(30.8%)の順となった。「原材料価格の上昇」、「従業員の確保難」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比0.0ポイント横這いの23.3%となった。投資内容は生産設備、OA機器、工場建物となっている。

来期計画は10.0ポイント減少し13.3%となっている。投資内容は生産設備、OA機器、車両・運搬具となっている。



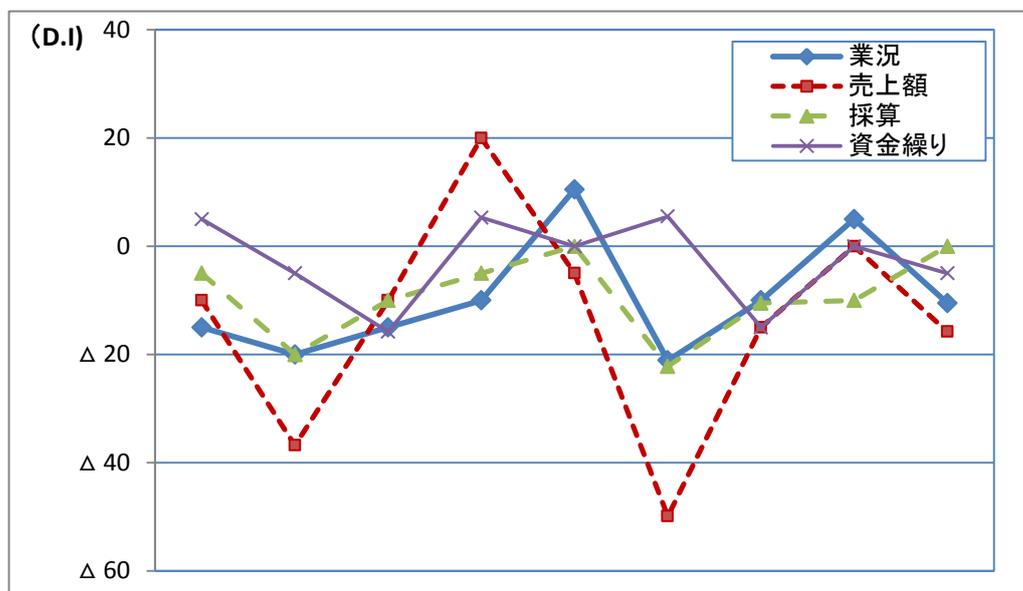
	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月(予想)
実績	10.0	33.3	20.0	24.1	23.3	20.7	23.3	23.3	
計画	23.3	26.7	16.7	26.7	13.8	30.0	13.8	16.7	13.3

建設業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは5.0（前期比+15.0ポイント）、売上額D. Iは0.0（同+15.0ポイント）、採算D. Iは△10.0（同+0.5ポイント）、資金繰りD. Iは0.0（同+15.0ポイント）であった。来期は採算D. Iで好転を、業況判断・売上額・資金繰りD. Iの項目で悪化を予想している。

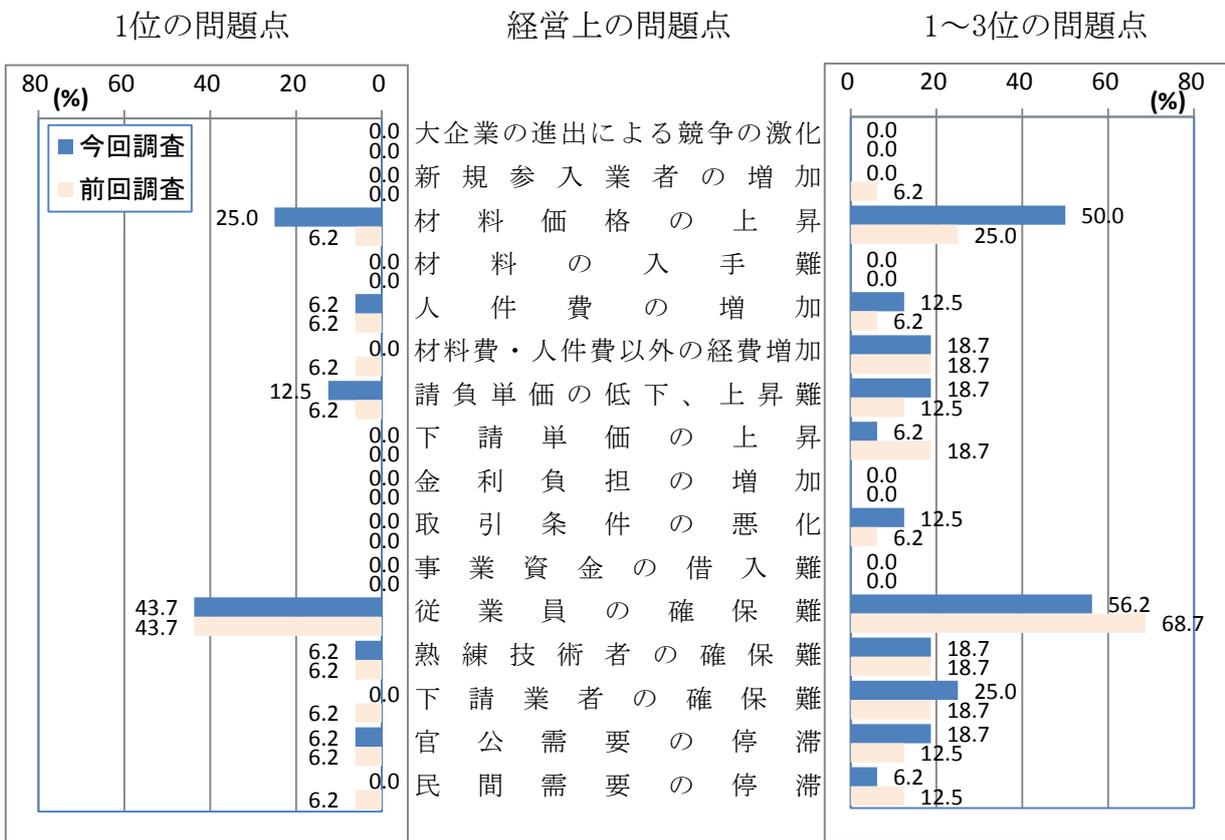
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で上回った。



		H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
業況	好転	5.0	10.0	5.0	10.0	10.5	0.0	10.0	10.0	0.0
	不変	75.0	60.0	75.0	70.0	89.5	78.9	70.0	85.0	89.5
	悪化	20.0	30.0	20.0	20.0	0.0	21.1	20.0	5.0	10.5
	D. I	△ 15.0	△ 20.0	△ 15.0	△ 10.0	10.5	△ 21.1	△ 10.0	5.0	△ 10.5
	D. I(全国)	△ 6.1	△ 5.4	△ 8.7	△ 3.3	△ 4.1	△ 1.1	△ 1.8	△ 3.5	△ 10.5
売上額	好転	15.0	5.3	20.0	35.0	25.0	5.6	20.0	21.1	15.8
	不変	60.0	52.6	50.0	50.0	45.0	38.9	45.0	57.8	52.6
	悪化	25.0	42.1	30.0	15.0	30.0	55.5	35.0	21.1	31.6
	D. I	△ 10.0	△ 36.8	△ 10.0	20.0	△ 5.0	△ 49.9	△ 15.0	0.0	△ 15.8
	D. I(全国)	△ 9.7	△ 9.2	△ 9.7	△ 4.0	△ 3.1	△ 2.2	△ 2.3	△ 6.4	△ 8.7
採算	好転	10.0	10.0	15.0	15.0	15.8	0.0	5.3	5.0	5.0
	不変	75.0	60.0	60.0	65.0	68.4	77.8	78.9	80.0	90.0
	悪化	15.0	30.0	25.0	20.0	15.8	22.2	15.8	15.0	5.0
	D. I	△ 5.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 5.0	0.0	△ 22.2	△ 10.5	△ 10.0	0.0
	D. I(全国)	△ 14.3	△ 11.2	△ 14.3	△ 9.9	△ 10.0	△ 8.2	△ 9.1	△ 12.2	△ 13.5
資金繰り	好転	15.0	10.0	10.5	15.8	5.6	11.1	0.0	5.0	5.0
	不変	75.0	75.0	63.2	73.7	88.8	83.3	85.0	90.0	85.0
	悪化	10.0	15.0	26.3	10.5	5.6	5.6	15.0	5.0	10.0
	D. I	5.0	△ 5.0	△ 15.8	5.3	0.0	5.5	△ 15.0	0.0	△ 5.0
	D. I(全国)	△ 5.9	△ 3.7	△ 4.9	△ 3.1	△ 2.9	0.4	0.4	△ 2.8	△ 5.8

2. 経営上の問題点

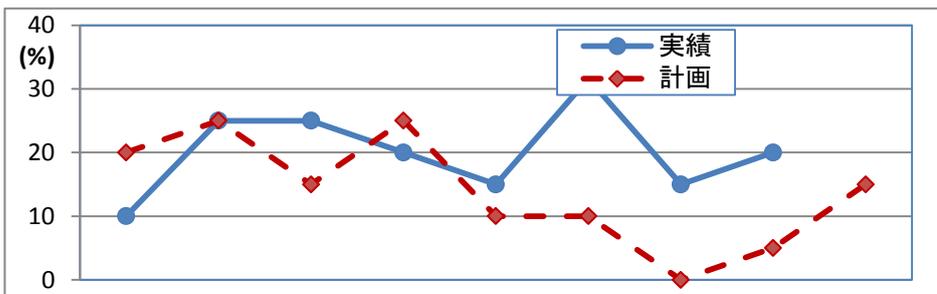
1位の問題点の上位は、①「従業員の確保難」(43.7%)、②「材料価格の上昇」(25.0%)、③「請負単価の低下、上昇難」(12.5%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「従業員の確保難」(56.2%)、②「材料価格の上昇」(50.0%)、③「下請業者の確保難」(25.0%)の順となった。「従業員の確保難」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比5.0ポイント増加の20.0%であった。投資内容は車両・運搬具、建設機械、OA機器となっている。

来期計画は5.0ポイントの減少で15.0%となっている。投資内容は車両・運搬具、OA機器となっている。



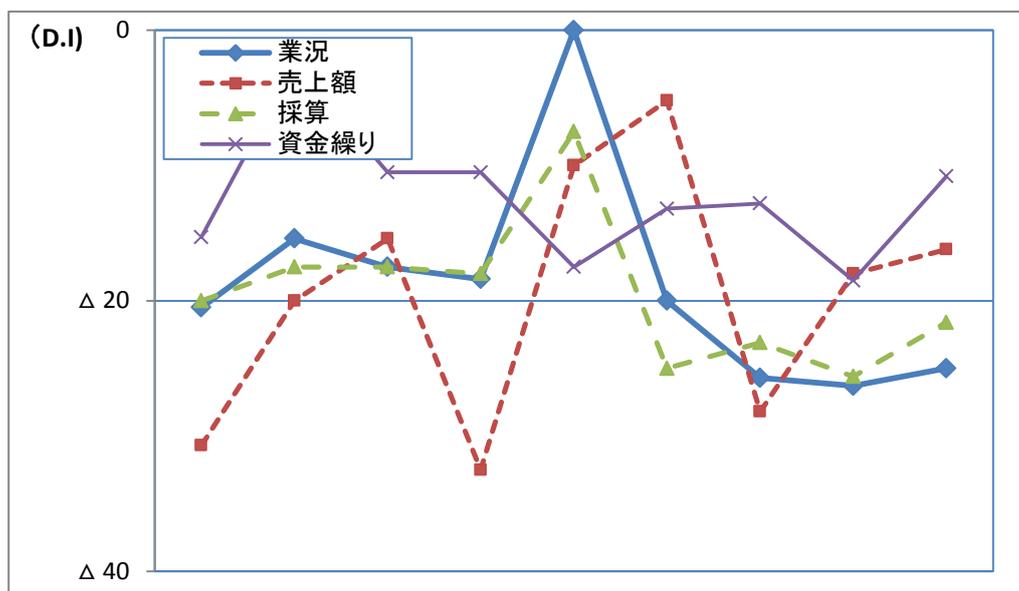
	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H31/1～3月	2019/4～6月	2019/7～9月	2019/10～12月	2020/1～3月 (予想)
実績	10.0	25.0	25.0	20.0	15.0	31.6	15.0	20.0	
計画	20.0	25.0	15.0	25.0	10.0	10.0	0.0	5.0	15.0

小 売 業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△26.3（前期比-0.6ポイント）、売上額D. Iは△18.0（同+10.2ポイント）、採算D. Iは△25.6（同-2.5ポイント）、資金繰りD. Iは△18.5（同-5.7ポイント）であった。来期は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で好転を予想している。

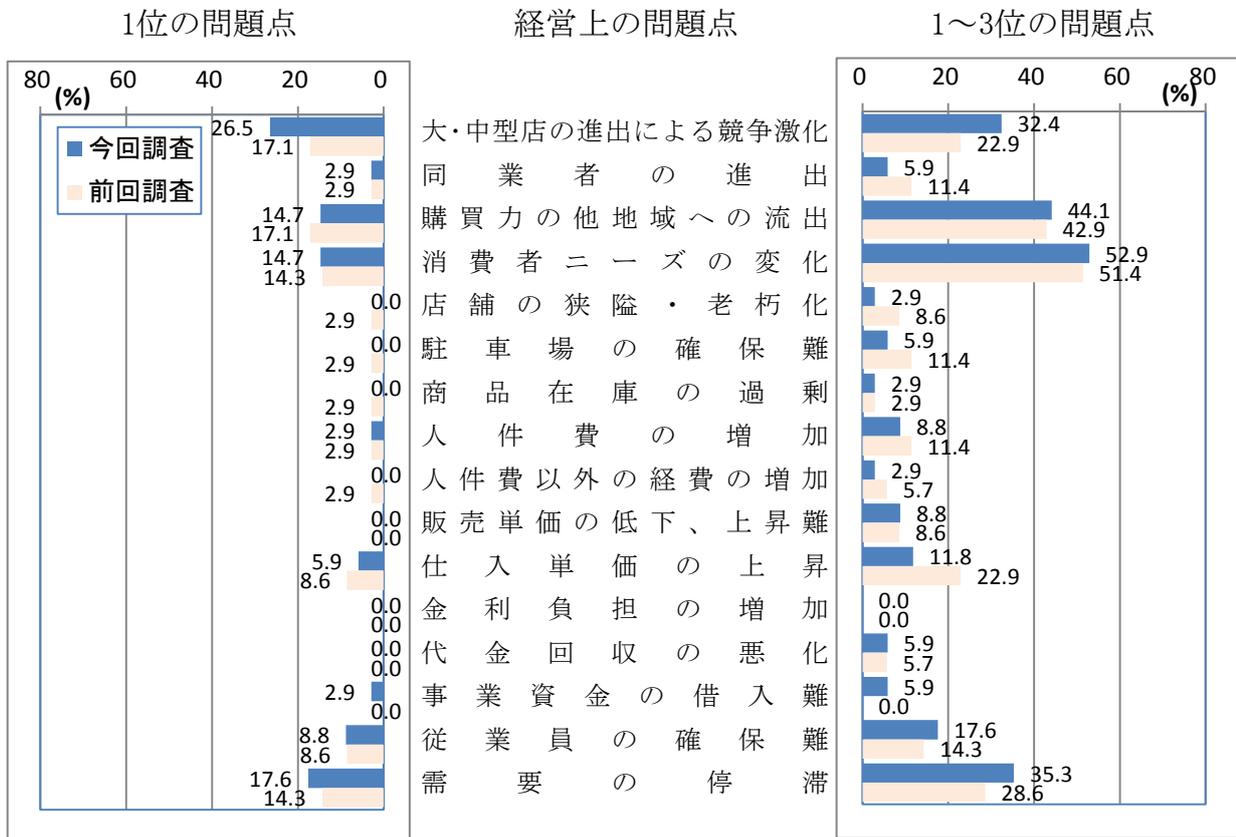
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で上回った。



		H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
業況	好転	15.4	7.7	12.5	5.3	17.9	8.6	5.1	2.6	2.8
	不変	48.7	69.2	57.5	71.0	64.2	62.8	64.1	68.5	69.4
	悪化	35.9	23.1	30.0	23.7	17.9	28.6	30.8	28.9	27.8
	D. I	△ 20.5	△ 15.4	△ 17.5	△ 18.4	0.0	△ 20.0	△ 25.7	△ 26.3	△ 25.0
	D. I(全国)	△ 35.7	△ 31.7	△ 32.1	△ 32.9	△ 34.4	△ 29.2	△ 31.5	△ 35.5	△ 31.1
売上額	好転	23.1	20.0	23.1	12.5	25.0	23.7	15.4	25.6	18.9
	不変	23.1	40.0	38.4	42.5	40.0	47.4	41.0	30.8	46.0
	悪化	53.8	40.0	38.5	45.0	35.0	28.9	43.6	43.6	35.1
	D. I	△ 30.7	△ 20.0	△ 15.4	△ 32.5	△ 10.0	△ 5.2	△ 28.2	△ 18.0	△ 16.2
	D. I(全国)	△ 38.9	△ 31.0	△ 30.9	△ 32.2	△ 37.9	△ 29.8	△ 35.4	△ 42.1	△ 36.4
採算	好転	20.0	12.5	12.5	5.1	15.0	11.1	7.7	10.3	8.1
	不変	40.0	57.5	57.5	71.8	62.5	52.8	61.5	53.8	62.2
	悪化	40.0	30.0	30.0	23.1	22.5	36.1	30.8	35.9	29.7
	D. I	△ 20.0	△ 17.5	△ 17.5	△ 18.0	△ 7.5	△ 25.0	△ 23.1	△ 25.6	△ 21.6
	D. I(全国)	△ 36.7	△ 30.8	△ 31.7	△ 32.5	△ 33.0	△ 31.6	△ 32.0	△ 35.2	△ 31.6
資金繰り	好転	10.3	10.3	0.0	7.9	2.5	2.6	2.6	2.6	8.1
	不変	64.1	76.9	89.5	73.7	77.5	81.6	82.0	76.3	73.0
	悪化	25.6	12.8	10.5	18.4	20.0	15.8	15.4	21.1	18.9
	D. I	△ 15.3	△ 2.5	△ 10.5	△ 10.5	△ 17.5	△ 13.2	△ 12.8	△ 18.5	△ 10.8
	D. I(全国)	△ 24.1	△ 19.7	△ 21.4	△ 22.6	△ 23.6	△ 20.5	△ 22.7	△ 22.4	△ 22.9

2. 経営上の問題点

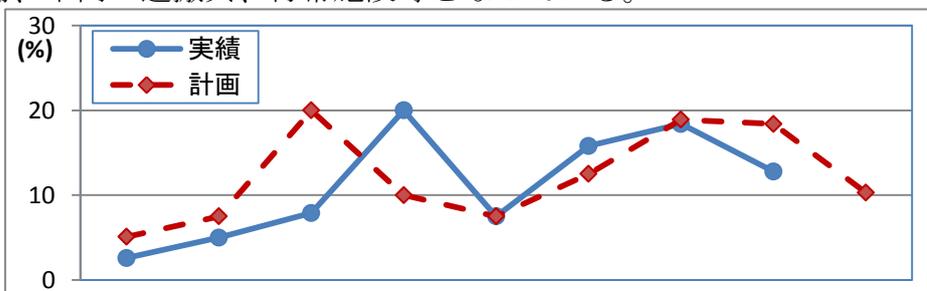
1位の問題点の上位は、①「大・中型店の進出による競争激化」(26.5%)、②「需要の停滞」(17.6%)、③「購買力の他地域への流出」・「消費者ニーズの変化」(14.7%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「消費者ニーズの変化」(52.9%)、②「購買力の他地域への流出」(44.1%)、③「需要の停滞」(35.3%)の順となった。「消費者ニーズの変化」、「購買力の他地域への流出」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比5.6ポイント減少し12.8%となった。投資内容は店舗、車両・運搬具、販売設備、販売設備、OA機器等となっている。

来期計画は2.5ポイントの減少で10.3%となっている。投資内容は土地、販売設備、車両・運搬具、付帯施設等となっている。



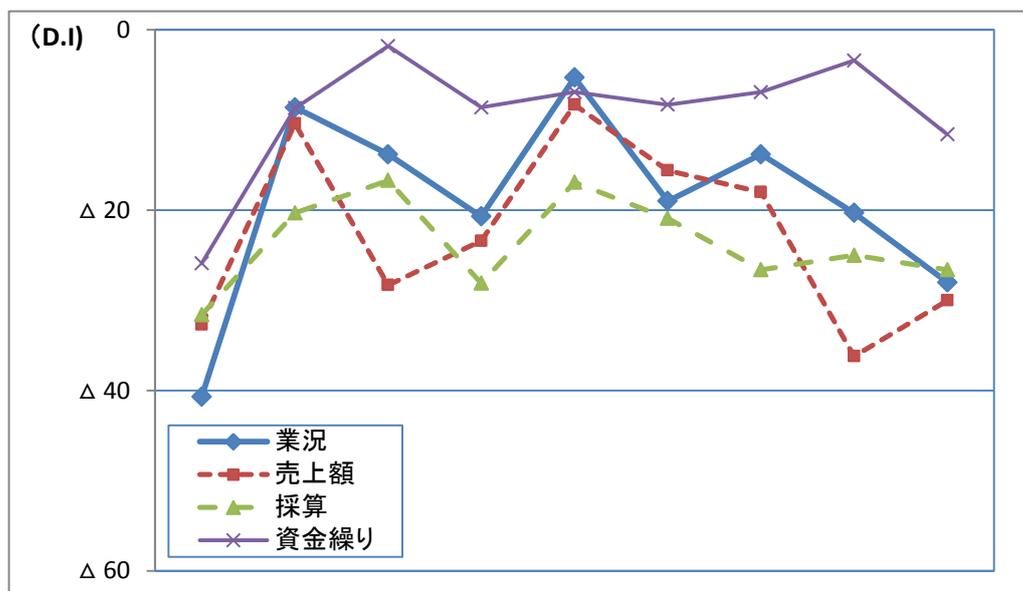
	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H31/1～3月	2019/4～6月	2019/7～9月	2019/10～12月	2020/1～3月(予想)
実績	2.6	5.0	7.9	20.0	7.5	15.8	18.4	12.8	
計画	5.1	7.5	20.0	10.0	7.5	12.5	18.9	18.4	10.3

サービス業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△20.3（前期比-6.5ポイント）、売上額D. Iは△36.2（同-18.2ポイント）、採算D. Iは△25.0（同+1.6ポイント）、資金繰りD. Iは△3.4（同+3.5ポイント）であった。来期は売上額D. Iの項目で好転を、業況判断・採算・資金繰りD. Iの項目で悪化を予想している。

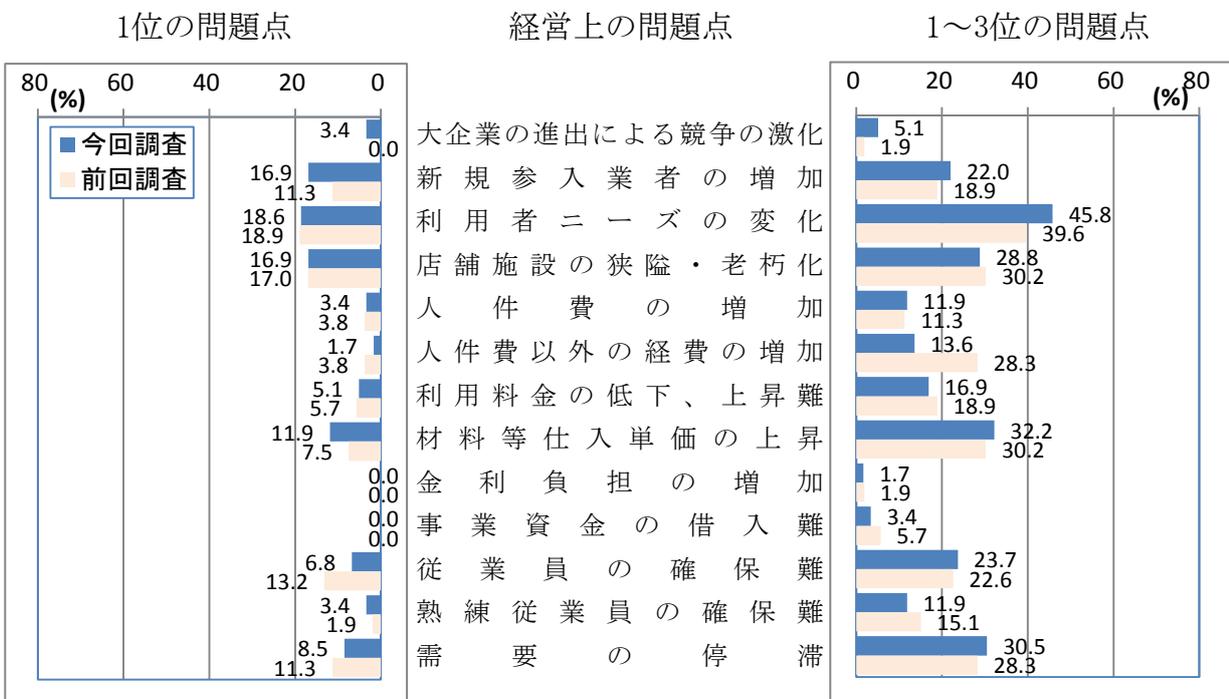
全国との比較では、今期富山県は業況判断・採算・資金繰りD. Iの項目で上回り、売上額D. Iの項目で下回った。



		H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月	2019/7~9月	2019/10~12月	2020/1~3月 (予想)
業況	好転	3.4	13.8	10.3	8.6	17.5	12.7	12.1	10.2	5.3
	不変	52.5	63.8	65.6	62.1	59.7	55.6	62.0	59.3	61.4
	悪化	44.1	22.4	24.1	29.3	22.8	31.7	25.9	30.5	33.3
	D. I	△ 40.7	△ 8.6	△ 13.8	△ 20.7	△ 5.3	△ 19.0	△ 13.8	△ 20.3	△ 28.0
	D. I(全国)	△ 24.8	△ 18.5	△ 20.4	△ 22.1	△ 22.1	△ 15.5	△ 18.6	△ 22.6	△ 21.3
売上額	好転	13.8	22.4	15.0	18.3	25.0	20.3	21.3	8.6	11.7
	不変	39.7	44.8	41.7	40.0	41.7	43.8	39.4	46.6	46.6
	悪化	46.5	32.8	43.3	41.7	33.3	35.9	39.3	44.8	41.7
	D. I	△ 32.7	△ 10.4	△ 28.3	△ 23.4	△ 8.3	△ 15.6	△ 18.0	△ 36.2	△ 30.0
	D. I(全国)	△ 26.6	△ 18.3	△ 20.5	△ 21.1	△ 21.3	△ 12.8	△ 19.6	△ 25.2	△ 22.1
採算	好転	6.7	8.5	10.0	7.0	8.5	8.1	6.7	3.3	1.7
	不変	55.0	62.7	63.3	57.9	66.1	62.9	60.0	68.4	70.0
	悪化	38.3	28.8	26.7	35.1	25.4	29.0	33.3	28.3	28.3
	D. I	△ 31.6	△ 20.3	△ 16.7	△ 28.1	△ 16.9	△ 20.9	△ 26.6	△ 25.0	△ 26.6
	D. I(全国)	△ 29.6	△ 22.1	△ 22.6	△ 23.9	△ 26.6	△ 19.8	△ 21.4	△ 25.7	△ 24.6
資金繰り	好転	3.4	5.3	10.3	6.9	5.2	6.7	6.9	3.4	1.7
	不変	67.3	80.7	77.6	77.6	82.7	78.3	79.3	89.8	85.0
	悪化	29.3	14.0	12.1	15.5	12.1	15.0	13.8	6.8	13.3
	D. I	△ 25.9	△ 8.7	△ 1.8	△ 8.6	△ 6.9	△ 8.3	△ 6.9	△ 3.4	△ 11.6
	D. I(全国)	△ 19.4	△ 13.1	△ 13.2	△ 15.0	△ 17.7	△ 12.0	△ 14.3	△ 15.9	△ 16.0

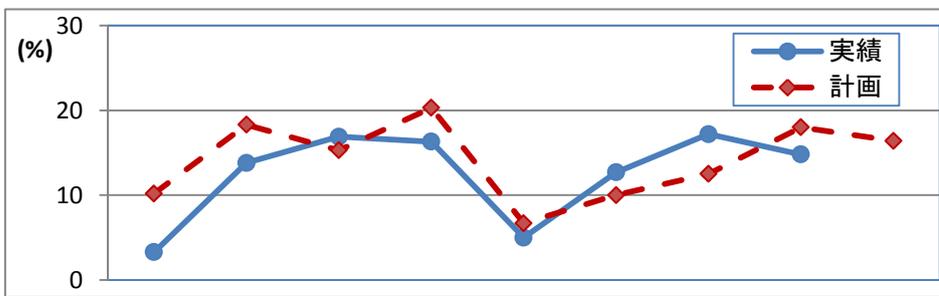
2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「利用者ニーズの変化」(18.6%)、②「新規参入業者の増加」・「店舗施設の狭隘・老朽化」(16.9%)、③「材料等仕入単価の上昇」(11.9%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「利用者ニーズの変化」(45.8%)、②「材料等仕入単価の上昇」(32.2%)、③「需要の停滞」(30.5%)の順となった。「利用者ニーズの変化」、「材料等仕入単価の上昇」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比2.4ポイント減少で14.8%となった。投資内容はサービス、付帯施設、建物、車両・運搬具、OA機器等となっている。来期計画は1.6ポイント増加し16.4%となっている。投資内容は建物、車両・運搬具、サービス、付帯施設、OA機器、土地となっている。



	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H31/1～3月	2019/4～6月	2019/7～9月	2019/10～12月	2020/1～3月 (予想)
実績	3.3	13.8	16.9	16.3	5.0	12.7	17.2	14.8	
計画	10.2	18.3	15.3	20.3	6.7	10.0	12.5	18.0	16.4